

令和4年度第1回土木建築部公の施設に係る指定管理者制度運用委員会
令和3年度指定管理者モニタリング検証結果について
(宜野湾港マリーナ)

- 1 開催日時 令和4年8月9日(火) 13:40~14:05(説明及び質疑)
- 2 開催場所 沖縄県庁11階第4会議室
- 3 出席状況 委員4名中、4名出席
委員 沖縄女子短期大学総合ビジネス学科教授 渡久地 啓
委員 鈴木和子税理事事務所税理士 鈴木 和子
委員 桜設計工房代表取締役社長 喜名 英之
委員 (一社)日本マリン事業協会沖縄県支部長 眞喜志 康則

4 質疑概要

(1)事務局からモニタリング実施結果報告等について説明を行った。

(2)委員からの主な意見(質問)等 ●委員、○事務局

●利用者から意見を聞いてきた。素晴らしい施設で入りたいという人はたくさんいる。施設を大きくして欲しいという意見が多い。また、指定管理者側については、時間に厳しく予約制のため急な依頼は聞き入れてもらえないことがある。もう少し融通を持って対応して欲しい。昼食時間も施設利用出来るようにしてほしいとの要望があった。

○指定管理者には要望等伝えたい。

●SNSを活用した広報は状況は？

○SNSを活用した広報はマリーナに提案しているところ。

●HPからアンケートをもらう仕組みはあるのか。

○ない。指定管理者へ意見を伝え検討させたい。

●施設が老朽化しているとあるが、どの部分が老朽化しているかは県に上がってきているか。また修繕計画、優先順を立てて修繕していく必要がある。

○修繕は指定管理者と調整して行っている、特に老朽化している栈橋は令和3年度から修繕計画を立て計画的に改修を行っている。